



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 第 3 週( 1 月 16 日～ 1 月 22 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## インフルエンザ注意報発令中です！

### 今週の概要

- 「“風しんゼロ”プロジェクト」を進めましょう

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	21.22	(12.43)	↑↑	↑↑	↑↑	↑
2	感染性胃腸炎	3.03	(3.09)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.53	(1.06)	→	→	→	↗
4	RS ウイルス感染症	1.32	(0.76)	→	→	↗	↓
5	流行性耳下腺炎	1.15	(1.09)	→	→	↘	↑↑

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減：過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

### ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザが急増しています。全ての年齢から報告がありますが、先週と比べると 15 歳未満の患者が著しいです。咳エチケット、外出後の手洗いの感染予防対策を心がけてください。学校保健安全法では、インフルエンザは、「発症した後(発熱の翌日を 1 日目として)5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日(幼児は 3 日)を経過するまで」は、出席停止期間とされています。抗ウイルス薬により、すぐに軽快しても感染力は残っており、この時期に外出すると感染を広げることになります。

流行性耳下腺炎(おたふく風邪)は、昨年から引き続き流行が続いています。不可逆性(聴力が回復しない)難聴が、約 1,000 人に 1 人程度あるとされます。感染していない時期に、ワクチン接種をお勧めします。

2 月 4 日は“風しんの日” 2 月は“風しんゼロ”月間

### － “風しんゼロ”プロジェクト－ を進めましょう

1. 風しんにご注意！わが国では風しん流行のリスクはいまだに消えていません！
2. 妊娠 20 週頃まで(主に妊娠初期)に風疹ウイルスに感染すると胎児が先天性風しん症候群になるおそれが生じます。(※1)
3. 30～50 代の男性は、風しんに対する免疫のない方が多く、風しん流行の要因となっています。
4. 海外流行地への渡航は風疹ウイルスに感染するリスクを上げます。渡航の際は万全の風しん予防対策、また帰国後は風しん発症リスクに対する適切な対応策をとってください。(※2) (“風しんゼロ”プロジェクト)は日本産婦人科医会が実施されています。

(※1)先天性風しん症候群:妊娠 20 週頃まで(主に妊娠初期)に妊婦が風疹ウイルスに感染すると、難聴、心疾患、白内障などの障害を持った赤ちゃんが生まれるおそれがあり、その後、発育の遅れがみられることがあります。(詳しくはかかりつけの医師とよく相談されることをお勧めします。)

(※2)アジア、東欧、アフリカ等の風しんが流行している地域へ渡航の際はぜひ風しんワクチン(通常、MR ワクチン【MR=麻疹風疹】)を接種してからお出かけください。

- ・海外で風疹ウイルスに感染し、帰国後発症する“輸入例”から流行が広がる事例が多くあります。
- ・海外の流行疾患の情報は、**厚生労働省検疫所 FORTH** ホームページをご覧ください。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 3 週 1 月 16 日 ~ 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	1146 (21.22)	305 (21.79)	274 (19.57)	228 (20.73)	272 (27.20)	21 (10.50)	46 (15.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	45 (1.32)	9 (1.00)	7 (0.78)	19 (2.71)	10 (1.67)			
咽頭結膜熱	17 (0.50)		5 (0.56)	7 (1.00)	4 (0.67)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	52 (1.53)	2 (0.22)	10 (1.11)	1 (0.14)	33 (5.50)		6 (3.00)	
感染性胃腸炎	103 (3.03)	34 (3.78)	12 (1.33)	22 (3.14)	30 (5.00)	3 (3.00)	2 (1.00)	
水痘	7 (0.21)		2 (0.22)		5 (0.83)			
手足口病	6 (0.18)	4 (0.44)	2 (0.22)					
伝染性紅斑	2 (0.06)		1 (0.11)	1 (0.14)				
突発性発しん	19 (0.56)	7 (0.78)	4 (0.44)	1 (0.14)	7 (1.17)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	1 (0.03)		1 (0.11)					
流行性耳下腺炎	39 (1.15)	11 (1.22)	9 (1.00)	8 (1.14)	6 (1.00)		5 (2.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	12 (1.20)	7 (2.33)	3 (1.00)		2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	2 (0.33)		1 (0.50)				1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)		2 (1.00)		2 (2.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市1、中和6)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(奈良市1、中和1) クロイツフェルト・ヤコブ病1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1)

❖ 第3週のトピックス ❖

・One Healthの取り組み(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000113218.html>

・IDWR 2017年第1号 注目すべき感染症 「感染性胃腸炎」

<http://www.nih.go.jp/niid/ia/id/741-disease-based/ha/syphilis/idsc/idwr-topic/7032-idwrc-201701.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			6	33	22	23	31	51	37	40	29	31	110	81	30	29	26	23	14	5	6	627	1117
	女		4	8	14	19	21	31	31	29	25	26	21	85	52	30	30	39	23	16	6	6	519	999
RSウイルス感染症	男	2	5	11	4	1	3		1														27	52
	女	1	5	4	4	1	3																	18
咽頭結膜熱	男			3	3																		6	10
	女			3	1	1	2	4																11
A群溶連菌咽頭炎	男			1	5	1	3	4	1	4	1	7											27	55
	女			1	5	5	2	4	1	3	1	1	2										25	55
感染性胃腸炎	男	1	6	4	3	7	8	8	3	3			9	1	10								63	167
	女		1	5	1	6	4	2	3	2	3	2	4	3	4								40	123
水痘	男				1		1	1															2	12
	女						2				1												5	18
手足口病	男			2	1			1															4	9
	女			1																			2	4
伝染性紅斑	男						1		1														2	2
	女																						2	2
突発性発しん	男		5	2		1																	8	16
	女		5	5	1																		11	27
百日咳	男																							
	女																							
ヘルパンギーナ	男			1																			1	1
	女																							1
流行性耳下腺炎	男				2	4	1	3	1	2	2	1	3		1								20	51
	女					2	3	4	2	1	2	2	3										19	62
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男														1	2				1	2		6	13
	女															1				4	1		6	14
細菌性髄膜炎	男																							
	女																							1
無菌性髄膜炎	男		1	1																			2	4
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男			1																			1	5
	女			3																			3	7
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

